

## 1. 水道料金等の水準について

## ○今回審議する事項の説明

(1)建設改良費の水準について【別紙①】

年14億円程度

(2)企業債の水準について【別紙②】【資料1～3】

3億円借入

(3)水道料金の水準について【別紙③】【資料4、5】

供給単価（試算） 180円（平均改定率12.5%）程度

## 2. 水道料金の体系について

## ○次回審議する事項の概要説明

(1)水道料金の算定期間【別紙④】

(2)総括原価による試算

①料金水準【資料6】 ②料金体系【資料7】

(3)現在の水道の使用状況【資料8】

(4)水道料金の体系

主な課題

①基本料金(固定費)と従量料金(変動費)の割合に適応した料金体系

- ・基本料金収益の割合増加
- ・料金区分ごとの料金改定率 等

②逡増性料金体系の緩やかな見直し

(使用量の増加に伴い単価が高くなる料金体系)

- ・現在1.5倍：最低132円/m<sup>3</sup>、最高198円/m<sup>3</sup>(税抜き)

## 3. 今後の審議予定

(1)水道料金の体系

- ・料金表の作成

(2)答申内容

- ・改定の理由、算定期間、体系、改定単価
- ・今後の水道料金について など